

## 第4次秋田県読書活動推進基本計画における指標

○ 繼続  
✗ 廃止

施策の柱	施 策	効果測定項目	最終目標	R6実績	改廃要否	変更の内容	
1	I 家庭における読書活動の推進	各世代に対応した読書環境の整備	県立図書館の年間購入冊数	15,000冊	13,588冊	○	
2			県立図書館の新規登録者数	2,300人	1,505人	○	
3			県立図書館の年間個人貸出冊数	400,000冊	348,416冊	○	
4		県民の読書ニーズに対応できるサービス機能の強化	「レファレンス・サービスを知っている」と答える利用者の割合	60.0%	57.5%	○	
5			「レファレンス・サービスに満足している」と答える利用者の割合	90.0%	90.7%	○	
6		「秋田県立図書館デジタルアーカイブ」の活用促進	登録データ数（累計）	615,000件	618,077件	○	
7			閲覧件数	40,000件	43,793件	✗	登録データ数の増加に伴って閲覧件数が増えており、登録データ数によって取組成果を確認することとする。
8		ウェブサイトやSNSを活用した情報発信	県立図書館ウェブサイトのアクセス数	270,000件	255,176件	○	
9			県立図書館Facebookページのフォロワー数	500人	206人	変更	Facebook以外のSNSの登録者が増加しているため、「Facebook」以外のSNSに移行して広報を行うこととし、指標をSNSに変更。
10		子どもの読書習慣づくり	読書相談件数	350件	361件	○	
11			おはなし会実施回数	24回	25回	✗	3次計画の期間を通じ（コロナ蔓延期間を除き）月2回の実施が定着したため。
12			おはなし会参加人数	720人	498人	○	
13	児童会館での子どもの読書活動の推進	県子ども読書支援センターから県児童会館図書室への資料貸出冊数	1,000冊	407冊	○		
14	高齢者などへの読書支援	電話（対面）朗読ボランティア活用者実数	50人	1人	✗	代表指標の「各世代を通じて読書をしている県民の割合」で検証していく。	
15	「あきたブックネット」による情報発信	X（旧Twitter）「あきたブックネット」のアクセス数	2,100,000件	214,379件	○		

	施策の柱	施 策	効果測定項目	最終目標	R6実績	改廃要否	変更の内容
16	II 学校における読書活動の推進	幼稚園、保育所、認定こども園等における読み聞かせの推奨	新規採用者研修受講者の肯定的評価	93.0%	95.9%	○	
17			「読書が好き」と答える児童の割合（小学校6年生）	82.0%	(73.9%)	変更	全国学力・学習状況調査における関係項目が削除されたため、県で調査している項目に変更（小6・中3→小5・中2に変更）
18			「読書が好き」と答える生徒の割合（中学校3年生）	80.0%	調査中止	変更	同上
19			週に1回以上学校図書館等に行く児童の割合（小学校6年生）	30.0%	(12.7%)	変更	全国学力・学習状況調査における関係項目が削除されたため、県で調査している項目「月に5回以上図書館を利用している割合」に変更。（小6・中3→小5・中2に変更）
20			週に1回以上学校図書館等に行く生徒の割合（中学校3年生）	20.0%	調査中止	変更	同上
21		高等学校における取組	1か月に1回以上学校図書館を利用する生徒の割合	40.0%	25.7%	○	
22			1か月に本を1冊以上読む生徒の割合	70.0%	57.0%	○	
23		特別支援学校における取組	校内の読書環境の整備と改善に毎月取り組んでいる学校の割合	95.0%	85.7%	変更	校内の読書環境の整備と改善に毎月取組める学校が限られるため「定期的な読書の時間を設定している学部の割合」に変更。
24			図書を活用した他の学校や地域の人々との交流により、本に親しんだ幼児・児童・生徒の割合	95.0%	32.1%	変更	中学部と高等部では図書を活用した地域交流を行っていない学校が多いため「感想文・感想画などによる表現活動に取り組んでいる学部の割合」に変更。
25		学校図書館の環境整備と研修機会の提供	学校図書館等への年間貸出冊数	20,000冊	18,871冊	○	
26		図書館利用と読書への興味・関心を高める取組	「セカンドスクール的利用等の取組に満足した」と答える児童・生徒・学生の割合	100.0%	87.0%	○	
27			「図書館の仕事・役割を理解した」と答える児童・生徒・学生の割合	100.0%	95.7%	○	

	施策の柱	施 策	効果測定項目	最終目標	R6実績	改廃要否	変更の内容
28	Ⅲ 地域における読書活動の推進	資料貸出しや情報提供による支援	市町村立図書館等の年間個人貸出冊数	2,500,000冊	2,134,708冊	×	県立図書館による市町村立図書館を通じた住民の読書活動の支援については、県立図書館から市町村立図書館への貸出数を指標とするのが取組状況を確認するのに適当であるため。
29			市町村立図書館等への年間貸出冊数	23,000冊	17,510冊	○	
30			市町村立図書館等の相談件数	220件	89件	○	
31		市町村立図書館等職員の育成	「満足した」と答える参加者の割合	100%	99.4%	○	
32		課題解決のための読書や図書館利用の促進	「取組を知っている」と答える利用者の割合	80%	74.2%	○	
33			「取組に満足している」と答える利用者の割合	80%	86.1%	○	
34			市町村立図書館等のサービス実施館数	60館	56館	×	市町村図書館において取組がほぼ定着したため。
35		「子ども読書の日」の周知と取組の推進	実施市町村数と取組件数	25市町村 200件	20市町村 136件	変更	市町村によって実施内容が異なるため、「取組件数」を指標から外す。
36		読み聞かせ団体等への活動支援	県立図書館からボランティア団体等への資料貸出	800冊	857冊	変更	読み聞かせを行う団体等が多様化し、貸出数の網羅的な算出が困難であるため、「県立図書館の大型絵本の貸出」に変更。
37			県子ども読書支援センターからボランティア団体等への資料貸出	6,000冊	6,052冊	○	
38		企業内文庫の普及啓発	「1日平均30分以上読書をしている」と答える20~60歳代の割合	70%	37.4%	×	取組終了

施策の柱	施 策	効果測定項目	最終目標	R6実績	改廃要否	変更の内容	
39	IV 関係機関等との協働による読書活動の推進	視覚障害者等の図書館利用に係る体制の整備	「障害者サービスを知っている」と答える利用者の割合	50.0%	53.5%	○	
40			障害者サービス利用登録者数（累計）	50人	3人	変更	より利用状況を的確に把握できる「視覚障害者等向け資料点数（累計）」に変更
41		視覚障害者等の秋田県点字図書館の利用に係る体制の整備	図書の製作数	350タイトル	295タイトル	○	
42			図書の貸出数	7,700タイトル	6,227タイトル	変更	サピエ図書館の個人利用増加や、利用者ニーズの変化に影響を受ける指標であるため、体制整備の指標として馴染む「点訳・音訳ボランティアの年間養成数」に変更。
43		大学図書館と県立図書館の連携強化	大学図書館との相互貸借の年間貸出冊数	350冊	251冊	×	大学側の利用者の要望に依存するものであるため。
44			大学図書館との相互貸借の年間借受冊数	60冊	28冊	×	借受希望図書が大学図書館にあるかどうかに依存するものであるため。
45		外部機関等と連携した図書館利用促進	外部機関等への貸出冊数	1,500冊	1,697冊	○	
46			イベントの開催回数	60回	31回	○	
47	「県民読書の日」の啓発	「県民読書の日」を知っていると答える参加者の割合	90%	72.8%	○		
48	「秋田県読書フェスタ」の開催	実施市町村数と取組件数	25市町村 200件	18市町村 254件	変更	市町村によって実施内容が異なるため、「取組件数」を指標から外す。	
49	県民の寄贈によるリサイクル文庫の普及	リサイクル文庫の設置先数（累計）	1,050か所	1,028か所	○		
50	高齢者への読書活動推奨	「1日平均30分以上読書をしている」と答える70歳以上の割合	70%	49.0%	×	代表指標の「各世代を通じて読書をしている県民の割合」で検証していく。	
51	雑誌スポンサー制度の充実	公立図書館（県立図書館・市町村立図書館等）のスポンサー企業数	90企業	82企業	×	企業の状況によるところが大きく、今後の動向を見極めることが困難であるため。	